

研究公開文書

2026年 5月 11日

研 究 名	神奈川県内多施設間における脳血管疾患に対する直達手術及び血管内治療の合理的治療指針確立に資するレジストリ情報統合拠点の構築
研究の概要	本研究は、神奈川県内の複数の医療機関において観血的な脳血管に対する直達術、およびその対照群として非観血的治療(コイル塞栓術、フローダイバーター留置術、頸動脈ステント留置術、硬膜動静脈瘻及び動静脈奇形に対する血管内治療など)を施行した既存情報(診療録データ)のみを用いた多施設共同コホート研究である。本デザインとした理由は、症例数を確保し、施設間の差を含めて実臨床を反映したデータを収集するためであり、また、単施設研究や全国集計では得られない詳細情報を解析できるためである。 試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さん側に不利益が生じることはございません。
研究対象	2015年4月から2025年3月の間に、横浜市立大学附属病院、横浜市立大学附属市民総合医療センターおよび共同研究機関(横浜市立脳卒中・神経脊椎センター、小田原市立病院、横浜市立みなと赤十字病院、横須賀市立総合医療センター、済生会横浜市南部病院、国立病院機構横浜医療センター、藤沢市民病院)で施行された脳血管障害に対する直達手術(未破裂動脈瘤クリッピング術、破裂動脈瘤クリッピング、頸動脈内膜剥離術、もやもや病に対するバイパス術、硬膜動静脈瘻に対する開頭シャント離断術、動静脈奇形に対する摘出術など)及び血管内治療(脳動脈瘤塞栓術、Woven EndoBridge (WEB)・フローダイバーター留置術、頸動脈・頭蓋内ステント留置術、脳動静脈奇形塞栓術、硬膜動静脈瘻塞栓術)。それぞれ以下の

	選択基準をすべて満たし、かつ除外基準のいずれにも該当しない患者を対象とする。
研究責任者	横浜市立大学附属病院 脳神経外科 中居康展
研究実施期間	研究許可日～2028年3月31日
連絡先	小田原市立病院 脳神経外科 (担当者) 川崎 貴史 小田原市久野46番地 小田原市立総合医療センター 電話番号：0465-34-3175 (代表)